

石巻宣教支援会 報告

～東北をキリストへ～



2026年6月 vol.38
石巻宣教支援会

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』
(詩篇 103:2)

いつも石巻宣教のために尊いご支援とお祈りをいただき、心から感謝いたします。

梅雨入りしたのに猛暑の日が続き、早くも梅雨明けか…と思ったら、連日雨の日となり、同時に気温も下がって肌寒い日が続いています。

〔クラフト教室：毎月 第3週木曜日 午前10時～12時〕
(参加者：20～25名)

あなたのパンを水の上に投げよ。
ずっと後の日になって、あなたはそれを見出す。
(伝道者の書 11章1節)



クラフト教室は、女川仮設住宅の集会所で始まりましたが、仮設住宅が閉じられた後は、石巻福音自由教会の会堂で引き継がれ今日に至っています。

皆さん、クラフト教室を楽しみにしてくださっていて、始まりは午前10時からなのですが、早い方は9時過ぎには教会に来られ、おしゃべりしながら仙台チームの到着を待っておられます。

最近、渡波の方が増えて感謝します。



本来、クラフト教室の最後は、チャペルタイム迄なのですが、どうしても12時ころまでかかってしまうため、ご近所の方のなかには、留守番のご主人を気にして帰ってしまう方も多いです。しかし、女川の方をはじめ、チャペルタイムを楽しみにしておられる方もおられます。

仙台チームの方々の尊いご奉仕によって、このクラフト教室の働きは守られています。

地道な働きですが、主が、クラフト教室に来られている方々の心を捕らえてくださり、救いへと導かれることを願っています。どうぞお祈りください。



イエスは彼女に言われた。「わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生きるのです。また、生きていてわたしを信じる者はみな、永遠に決して死ぬことはありません。あなたは、このことを信じますか。」(ヨハネ 11:25,26)

今年も、イエス・キリストのよみがえりに感謝を献げるイースター礼拝を渡波の方々と持つことができました。

震災から15年、教会がこの地に建てられてから12年、高齢化の波がここにも押し寄せてきていることを実感しています。それでも、震災復興支援の繋がり、お茶っこの繋がりを通しての、礼拝のお知らせとご案内にみなさん、笑顔で出席してくださいます。

今回はヨハネの福音書 11 章 1～45 節から「あなたはわたしを信じますか」と題して、分かりやすく、まっすぐに、いのちの道を歩めるか否かが語られました。

みことばを聞かれたおひとり一人が救い主イエス・キリストを信じる告白へと導かれますようにこころからお祈りします。

HAPPY EASTER 《イースター礼拝のご案内》

日 時：4 月 5 日(日)

午前 10 時 30 分～11 時 45 分

場 所：石巻福音自由教会

石巻市三和町 6-3

牧師 高橋勝義

電話 0225(25)1705

※礼拝後に昼食(100 円)を用意しております。



「わたし(イエス・キリスト)はよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生きるのです。」(ヨハネの福音書 11 章 25 節)

皆様のお越しを心から
お待ちしております



《特別礼拝のご案内》

新緑の季節となりましたが、皆様お変わりございませんか。
この度、仙台福音自由教会の牧師 吉田耕三師をお迎えし、特別礼拝の時を持ちます。
聖書の“神”について、とても分かりやすく語ってくださいます。
皆様のお越しをお待ちしております。



日 時：5 月 10 日(日)

時 間：午前 10 時 30 分～11 時 45 分

いしのまきふくいんじゆうきょうかい
場 所：石巻福音自由教会

説教者：仙台福音自由教会 牧師 吉田耕三師



1951 年、埼玉県鴻巣市で 4 人兄弟の末っ子として生まれる。
埼玉県立浦和高等学校、埼玉大学経済学部、聖書神学専攻。
片柳福音自由教会副牧師、東大宮福音自由教会牧師を経て、1989
年より国内宣教師として仙台福音自由教会開拓に携わる。
1992 年、仙台福音自由教会牧師として就任、現在に至る。
著書：『あなたを愛する 21 のメッセージ』（いのちのことば社）。
1 男 3 女の父。

※昼食は、カレーライス(100 円)です。

〒986-2111 石巻市三和町 6-3
電話：0225-25-1705
牧師 高橋勝義

* 当教会は伝統的なプロテスタント教会です。
もみのき(エホバの証人)・平和家庭連合(旧統一教会)・
モルモン教などの団体とは関係ありません。

春と秋、年二回の三教会(仙台、古川、石巻)講壇交換の礼拝を、石巻では「特別伝道礼拝」として、分かりやすく福音をお伝えする時としています。

今回は、仙台教会の吉田牧師をお迎えし、第 I コリント人への手紙 15 章 50～58 節から「死に打ち勝ついのち」と題して語っていただきました。

礼拝後はカレーライスとゼリーのメニューで愛餐会の時を持ちました。楽しいおしゃべりのひとは、近況報告、祈りの課題の分かち合い、等々、尽きません。

今回、久しぶりに出席された M さんは、難病を抱えた奥様と自宅で津波に被災され、丁度居合わせた息子さんと二人で奥様を二階に担ぎ上げて難を逃れられたのだそうです。教会の仮設訪問で奥様とも親しくさせていただき、再建されたご自宅にも毎月訪問させていただいていました。

奥様もご主人もイエス様に心を開かれておられましたが、今回改めて、吉田先生とのお交わりで、はっきりと信仰告白に導かれました。主の御名を心から崇め感謝します！



【祈りの課題】

1. 礼拝が喜びの賛美で満ち溢れ、いのちのみことばで魂が励まされますように。
2. イエス・キリストを信じ、救われ、洗礼を受ける方が起こされますように。
3. 月二回(第 1、第 3 金曜日)の「お茶っこ会」が主に用いられ、神を求め、救われる魂が起こされますように。また、礼拝に繋がりますように。
4. クラフト教室(第 3 木曜日)が主に用いられ、神を求め、救われる魂が起こされますように。

☆石巻宣教支援会へのご支援と、お祈りを心から感謝します。